

早稲田大学英語会 無期限活動停止処分に関するお詫びとご報告

今年度幹事長・高垣晴です。

10月26日、稲門会総会でも出席の諸先輩にご説明いたしましたが、より多くの方々にご報告するべく、活動停止に関して詳細をこちらに掲載いたします。

今年度も8月5日から8日の4日間にかけて恒例の夏合宿「大夏」を開催、7日深夜より参加者約130名でコンパを行いました。その際、未成年による飲酒、また一気飲み等の危険行為があったことなどが、おそらく内部の会員からの通報により、早稲田大学学生生活課の知るところとなりました。

8月29日に学生生活課からの呼び出しを受け、執行部三役が出頭し、当面の活動停止処分と事実関係明確化のための経緯報告書の作成の指示を受けました。10月3日、経緯報告書の最終稿を提出したところ、英語会の風土や伝統から改革するよう指導され、無期限の活動停止処分を言い渡されたものです。10月8日にFacebookにて活動停止に関して簡易的にご報告させていただき、今回10月26日に詳細をご説明いたしました。

これを受け、今年度の四大学英語劇大会に関しましては参加中止、大隈重信杯に関しましては、開催自体を中止する運びとなりました。

このような法律違反と危険行為を発生させてしまったことについて、現役学生一同深く反省しております。また五役一同はより一層責任を痛感し、猛省のさなかにあります。

OB・OGの皆様には、我々の代まで長く活動を引き継ぎ、さらにはご支援・ご指導いただいていたにもかかわらず、ご信頼を裏切り、ご心配をおかけすることとなってしまいました。大変申し訳ございませんでした。

四大学英語劇大会の出場者である、立教大学、一橋大学、津田塾大学、慶應大学の各英語会、さらに大隈杯に参加する予定で研鑽を積んでこられた方々には多大なる迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げるとともに、今年度の参加及び開催は中止となる旨をお伝えいたしました。

また、我々三年会は、今年度中に活動を再開することができなくとも、ショックを受けている後輩たちを全力で支えてまいります。

今後につきましては、会員の根本的な意識改革と規律の徹底を図り、今回のように不適切な行為が発生することのない体制づくりに取り組んでまいります。あわせて、学

生生活課に早稲田大学の公認サークルとして然るべき体制にあることを示し、一刻も早い活動の再開を目指してまいります。

諸先輩方におかれましては、引き続きご指導とご支援をたまわれますと幸甚に存じます。皆様に多くのご期待を寄せていただいていたにもかかわらず、このような結果を招いたこと、重ねてお詫び申し上げます。